

謡うたいと朗読で聴く『平家物語』

巴

小督

大原御幸

平成二十九年 五月十五日（月）

十四時開演（十三時半開場）

東京都指定名勝

清澄庭園 大正記念館

観世流能役者

味方玄 × 齊藤由織

朗読



# 大原御幸

平家が滅びた後、寂光院に隠棲し甲斐の日々を過ごす建礼門院徳子を、後白河法皇が密かに訪ねます。東の間の再会に建礼門院が語る安徳天皇と一門の最期。夏草が生い茂るうら寂しい大原の景色が、奇しくも残された者達の心と重なりあい：まさに諸行無常の境地へと誘われる、「灌頂巻」より。

# 小督

高倉天皇から寵愛を受けたことが清盛の怒りに触れて身を隠した小督局を探して、仲秋の名月のもと、かすかな琴の音だけを頼りに駒を進める源仲国。月光降り注ぐ嵯峨野の秋の野に響く、蹄の音、竹林のさざめき、琴の名手小督が爪弾く哀愁ただよう琴の音が思い起こされる名場面です。

# 巴

常に木曾義仲に従い、愛妾ともいわれる女武者・巴御前。義経の追従を逃れて辿り着いた近江国で、義仲は自らの最期を悟り、巴を故郷信濃へ帰す決断をします。別れを告げられてなお、気持を奮い立たせて最後まで戦う巴。そして、原作では語られない巴の悲痛な胸の内を「謡」で語り継ぎます。

## 謡と朗読で聴く『平家物語』

能役者 味方玄 × 朗読 斉藤由織

祇園精舎の鐘の声、諸行無常の響あり：琵琶法師の琵琶語りによって伝え継がれてきた、平家の栄華から滅亡までを描いた壮大な軍記物語『平家物語』。その中から「巴」「小督」「大原御幸」の三話・三曲を、原文朗読と能楽の謡という「声」の力でお楽しみください。日本の古典文学を代表する「語り物」の韻律の妙、能特有の調べにのせて謡いあげる劇世界を、現代語によるナビゲートも絡めながらご案内してまいります。両者によるフリードークも予定しております。どうぞご期待ください。



味方 玄  
みかた しずか

観世流能役者。1966年京都市生まれ。能楽師味方健の長男。幼少より父に手ほどきを受け、1986年、故片山幽雪(人間国宝)に内弟子入門。1991年、独立。2001年「京都市芸術新人賞」、2002年、KBS京都テレビにて能楽入門番組「能三味」(全28回)を監修・出演。2003年、新作能「待月(つきまち)」の脚本を手がけ、シテを演じる。2004年「京都府文化奨励賞」受賞。2011年重要無形文化財(総合)認定。「青嶂会」、「テアトル・ノウ」、「能のみかたくらぶ」主宰。著書『能へのいざない』(淡交社刊)。



斉藤 由織  
さいとう ゆおり

高校時代より朗読を始め、日本大学芸術学部在学中に故高橋博師にアナウンスを、故西澤實師に朗読の教えを受ける。2000年より話芸集団「ぶれさんぼうず」の一員として活動。内幸町ホール他の定例公演のほか、各種音楽関連のイベントや舞台上で朗読を行う。NHK文化センターさいたまスーパーアリーナ教室、早稲田エクステンションセンター中野校にて「平家物語を読む」講座を担当。目黒学園カルチャースクール他にて愛好者を指導。現在、神田松鯉師のもと講談も学んでいる。



清澄庭園は、泉水、築山、枯山水を主体にした回遊式林泉庭園で、昭和54年3月に「東京都の名勝」に指定されています。



「大正記念館」は、大正天皇の葬儀を行った葬場殿を移築したものでしたが、戦災で焼失。昭和28年に貞明皇后の葬場殿の材料を使って再建、さらに平成元年に改築され、現在は集会場として利用されています。



池に突き出すように建てられた風情あふれる数寄屋造りの館、「涼亭」(りょうてい)は、明治42年にイギリスの国賓を迎えるために建てられたもの。平成17年に「東京都選定歴史的建造物」に選定されました。



平成29年5月15日(月) 14:00 開演 / 13:30 開場 [終演 16:00 頃]

## 清澄庭園 [大正記念館]

チケット：全席自由【3月1日(水)発売開始】

・一般券：3,500円

・お食事セット券：6,500円 (公演+涼亭にてお食事/先着34名様限定)

公演終了後、清澄庭園内の「涼亭」に移動して、お食事をお楽しみいただけます。

趣きあふれる歴史的建物と、池の水面越しにのぞむ初夏のお庭の眺めに、しばしお寛ぎください。

※当公演チケットは大正記念館の入館にのみ有効です。庭園の見学には各自入園料が必要です/未就学児不可/定員120名

※チケットお引き渡し後の個人都合によるキャンセルは承りかねます。

都営大江戸線・東京メトロ半蔵門線  
【清澄白河駅】A3出口より徒歩約3分  
東京都江東区清澄2-2/TEL 03-3641-5892

【チケットお申込み・お問合せ】 リバティエンターテインメント事業部

TEL : 03-3413-8420 / FAX : 03-3413-8331 / E-mail : kuukan@liberty-feel.co.jp